

V 調査票

【墨田区子ども・子育て支援ニーズ調査】へのご協力をお願い

皆様には、日頃より区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

墨田区では、「子どもと親と地域が共に育ち、世代を結ぶまち すみだ」を基本理念とした「墨田区次世代育成支援行動計画」に基づき、様々な子育て施策や事業を推進しております。

このたび、より一層安心して子どもを生み育てられるまちづくりをめざし、平成27年度における「子ども・子育て支援新制度」の開始に向け、「(仮称)墨田区子ども・子育て支援事業計画」を策定することとなりました。計画の策定にあたり、皆様にお子さんの教育・保育事業の利用状況等をお聞きするとともに、地域子育て支援の充実など、今後の区の子育て施策等に関しご意見・ご要望をおうかがいする調査を実施いたします。

つきましては、ご多忙のことと存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご回答にご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年10月

墨田区長 山崎 界

ご記入される前にお読みください

1 この調査は、住民基本台帳の中から、小学校就学前のお子さんをお持ちの保護者の方2,000人を無作為に抽出しています(基準日：平成25年10月1日)。また、無記名の調査となっているため、個人が特定されることはありません。

2 お答えいただいた内容は、今回の調査の目的以外には使用しません。

3 封筒の宛名のお子さんについてお答えください。

4 回答は、できる限りお子さんの保護者の方がご記入ください。なお、設問中、「あなた」とは、調査に回答される方を表します。

5 回答には、選択肢の番号に○印を付けていただく場合と、数字を記入していただく場合があります。また、「1つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、選ぶ数が設問によって異なりますので、注意書きに従ってください。「その他」を選択した場合は、その後にある()内に具体的な内容を記入してください。

6 ご記入後は、調査票を同封の返信用封筒に入れ、平成25年11月1日(金)までに近隣の郵便ポストへご投函ください。切手は必要ありません。

この調査に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

墨田区 福祉保健部 子育て支援担当 子育て計画課 子育て計画担当

電話：03-5608-6084 FAX：03-5608-6404

Eメール：KOSODATE@city.sumida.lg.jp

* お電話でのお問合せは、月～金曜日の午前8時から午後5時15分までをお願いいたします。

調査にお答えになる際、サービス内容がわからない方はご覧ください。 平成25年9月現在
各事業の説明(各事業は保育料・利用料金が異なります。詳しくは区のホームページをご覧ください。)

認可保育所(園)	国が定める最低基準に適合した施設で、都の認可を受けた定員20人以上の施設です。区内には公立23園、公設民営6園、私立18園があります(預かれる年齢・人数は保育園によって異なります)。保護者が就労や病気などの理由で、家庭で常時保育できない場合に、保護者に代わって保育するところで、対象者は区内に住所がある生後43日から小学校就学前までの集団保育可能なお子さんです。
認定保育所	東京都が独自に基準を定めて認定した保育所です。区内に14園あります。認定保育所では0歳児保育、13時間以上の開所を行っています。申し込みは直接認定保育所で行います。保育料は認定保育所によって異なります。(区は利用条件によって認定保育所利用者の負担軽減を行っています。)
家庭的保育(保育ママ)	生後6週間以上3歳未満の乳幼児を対象に、保護者の就労等により家庭で保育が出来ない場合に、保護者に代わって区が認定した家庭的保育者の自宅等で保育を行います。
小規模保育施設	国が定める最低基準に適合した施設で、区が認可した定員が概ね6～19人の保育施設です。墨田区では複数の家庭的保育者が保育所と連携して保育を行うグループ型小規模保育室(グループ型小規模保育室「ぶどうの木」、グループ型小規模保育室「八咫ぶどうの木」(平成25年11月1日開設予定))があります。
幼稚園	幼稚園は、小学校就学前までの幼児を対象に教育をするところです。区内には区立(4・5歳児対象)が7園、私立(3・4・5歳児対象)が8園あります。園によって就園時間を定めた預かり保育も行っています。
認定こども園	幼稚園と保育所の機能を両方もちっている施設で、保護者が働いているか、いないにかかわらず利用できる施設です。子育てで相次ぐ期や親子のつらい場面も提供しています。墨田区では現在、認定こども園の整備については未定です。
その他の認可外保育施設	認可保育所以外の子どもの預かる施設(保育者の自宅で行うもの、少人数のものを含む)の総称です。サービス内容や利用料は保育施設によって異なります。
ファミリー・サポート・センター	子育てのお手伝いをしたい人(協力会員)と、お手伝いを頼みたい人(依頼会員)がそれぞれファミリーサポートの会員となり、地域で子育ての助け合いを有償で行うものです。具体的には保育園・幼稚園・小学校・学童クラブなどの送迎と預かり、保護者が買い物等外出する時、保護者が病気や急用の時、生後43日から6か月未満の乳幼児の保育及び見守りなどの援助があります。
事業所内保育施設	企業内または事業所の近辺に用雇された、育児中の従業員向けの託児施設のことです。サービス内容や利用料は保育施設によって異なります。
病後児保育施設	やむを得ない事情により、家庭で育児を行うことが困難な場合に、医師が病後児保育可能と認めたお子さんを一時的に保育園でお預かりします。墨田区では私立わらべ保育園で実施しています。
定期利用保育	保護者の就労又は公共職業訓練等に通うにあたり一定程度継続的な保育が必要なお子さんを預かりする制度です。墨田区内では両国子育てひろば保育園、八幡子保育園、八幡子保育園で実施しています。
一時保育(一時預かり)	保護者が冠婚葬祭等の用で外出する場合や、育児負担を軽減したい場合等に、お子さんを一時的にお預かりする制度です。墨田区内ではおおやき保育園、鶴川さくら保育園、押上保育園、一部の私立認可保育園、両国子育てひろば保育園、すみだ子どもサロン、八幡子保育園、一部の認定保育園、一部の児童館で実施しています。
墨田区訪問型保育支援事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」)	区が要請・認定した子育てサポートまたは病後児サポートがご自宅を訪問し、家庭での保育を支援する制度で、4つの事業があります。 ・在宅子育てママ救済サポート ・小学校就学前のお子さんを自宅で保育している方が体調不良や通院等で保育できないとき。 ・訪問型病後児(妊娠前)保育 ・保育園や幼稚園等に在籍しているお子さんが病気等の回復期にあり、通園できないとき。 ・緊急預かり ・冠婚葬祭や急な出張等により、小学校修了前のお子さんを、早晩、夜間に保育できないとき。 ・療育タイムサポート ・「あつち5園」や「にじの子」などの療育事業所に保護者が同行するため、他の兄弟姉妹を保育できないとき。



1 母親 2 父親 3 その他 ()

1 父 母 とともに
2 主 観 母 主
3 主 に父 親
4 主 に祖 父 母
5 その他()

①生年月 (数字を記入)	平成 年 月 日 生まれ	②きょうだい数 () 人	③末子の満年齢 平成25年4月1日現在 満 () 歳
-----------------	---	------------------	--------------------------------

※③2人以上のお子さんがいる場合は、一番下のお子さんの満年齢をご記入ください。

1 両親（単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む）

- 2 父親だけ（ひとり親家庭）
3 母親だけ（ひとり親家庭）
4 その他（ ）

◆設問によって回答する方が限られている場合は、ことわり書きや矢印に従って進んでください。

(1) 母親 (いづれか1つに○)		(2) 父親 (いづれか1つに○)	
1	フルタイム (産休・育休・介護休業中ではない)	1	フルタイム (育休・介護休業中ではない)
2	フルタイム (産休・育休・介護休業中)	2	フルタイム (育休・介護休業中)
3	パート7割未満等 (産休・育休・介護休業中ではない)	3	パート7割未満等 (育休・介護休業中ではない)
4	パート7割未満等 (産休・育休・介護休業中)	4	パート7割未満等 (育休・介護休業中)
5	以前は働いていたが、現在は働いていない	5	以前は働いていたが、現在は働いていない
6	これまで働いたことはない	6	これまで働いたことはない

前問で1~4に○をつけた方にうかがいます。

(1) 母親			(2) 父親		
① 就労日数	() 日/週	① 就労日数	() 日/週		
② 平均就労時間	() 時間/日	② 平均就労時間	() 時間/日		
③ 家を出る時刻	() 時台	③ 家を出る時刻	() 時台	24時間制で記入	
④ 帰宅時刻	() 時台	④ 帰宅時刻	() 時台	24時間制で記入	
				(例: 17 時台)	
				(例: 17 時台)	

※産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をご記入ください。

※産休・育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況をご記入ください。

2

問7 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

(1) 母親 (いずれか1つに○)	(2) 父親 (いずれか1つに○)
1 フルタイム希望で実現できる見込	1 フルタイム希望で実現できる見込
2 フルタイム希望だが実現見込はない	2 フルタイム希望だが実現見込はない
3 パート・アルバイト等を継続希望	3 パート・アルバイト等を継続希望
4 やめて子育てや家事に専念したい	4 やめて子育てや家事に専念したい

問8 就労したいという希望はありますか。

(1) 母親 (いづれか1つに○)	
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2	1 年より先、一番下の子が()歳になったころに就労したい
3	すぐにも、もしくは1年以内、就労したい

希望の就労形態	①どちかに○	②をすけた方のみ	③時間
①フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)	②パート・アルバイト等	③週あたり()日 ④1日あたり()時間	

(2) 父親 (いづれか1つに○)	
1	子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2	1 年より先、一番下の子が()歳になったころに就労したい
3	すぐにも、もしくは1年以内、就労したい

希望の就労形態	①どちかに○	②をすけた方のみ	③時間
①フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)	②パート・アルバイト等	③週あたり()日 ④1日あたり()時間	

問9 お住まいの住所をご記入ください。【記入例：
 1 吾妻橋 丁目】

問10 昨年1年間の世帯の総収入はどのくらいですか。お差し支えなければお答えください(1つに○)。

- 1 200万円未満
2 200～300万円未満
3 300～500万円未満
4 500～700万円未満
5 700～1,000万円未満
6 1,000～1,500万円未満
7 1,500万円以上

問11 対象のお子さんは、現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか（1つに○）。

- 1 利用している → 間13へ
2 利用していない → 間12へ

※ここにおいて「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業（幼稚園や保育園）等を指します。間13に示した事業が含まれます。区の各事業については別添のガイドをご覧ください。

前問で「利用していない」に○をつけた方にうかがいます。回答が終わったら問22へお進みください。

問12 利用していない主な理由は何ですか（最もあてはまる理由1つに○）。

- 1 その必要がない（子どもの母親が父親が就労していないため等）
- 2 子どもの祖父母や親せきがみている
- 3 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 4 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
- 5 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 6 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 7 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 8 子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている
- 9 その他（ ）

問11で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問13 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください（あてはまるものすべてに○）。また、下欄に利用している事業の番号と、利用日数、利用時間、開始時刻と終了時刻（24時間制）について、(1)現在と(2)希望をご記入ください。特に希望がない場合は現在の利用状況だけで構いません。

- 1 幼稚園（通常の就園時間の利用）
- 2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
- 3 公立認可保育園（園が定める最低基準に適合した施設で働きの認可を受けたもののうち墨田区立（公設民営含む））
- 4 私立認可保育園（園が定める最低基準に適合した施設で働きの認可を受けたもののうち墨田区立）
- 5 認定こども園（幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設で、現在墨田区にはありません）
- 6 小規模な保育施設（園が定める最低基準に適合した施設で認可した定員が概ね6～19人の保育）
- 7 家庭的保育（保育ママ）（保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）
- 8 事業所内保育施設（企業などに従業員に運営する施設）
- 9 都の認証保育所（都が独自に基準を定めて認証した保育所）
- 10 その他の認可外保育所（事業所内保育施設以外）
- 11 定期利用保育（事業者が就労または公共職業訓練等に就くため、週1日～5日以内で定期的に利用する保育）
- 12 居宅訪問型保育（ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
- 13 ファミリー・サポーター・センター（地域住民が子どもを預かる相互援助事業）
- 14 その他（ ）

〔利用日数・時間等（任意欄）〕

利用している事業の番号（1～14）を記入	(1) 現在の利用状況 時刻は開始と終了を24時間制で記入	(2) 希 望 時刻は開始と終了を24時間制で記入
	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)
※定期的な利用事業が複数ある場合に記入	(1) 現在の利用状況 時刻は開始と終了を24時間制で記入	(2) 希 望 時刻は開始と終了を24時間制で記入
	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)
※定期的な利用事業が複数ある場合に記入	(1) 現在の利用状況 時刻は開始と終了を24時間制で記入	(2) 希 望 時刻は開始と終了を24時間制で記入
	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)	週 日・1日 時間 (時 ～ 時)

問14 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所をお答えください（1つに○）。

- 1 墨田区内
- 2 都内の他区（ 区 ）
- 3 その他（ ）

問15 平日に定期的に教育・保育事業を利用されている最も大きな理由は何ですか（1つに○）。

- 1 子どもの教育や発達のため
- 2 子育て（教育を含む）している方が現在就労している（求職中を含む）
- 3 子育て（教育を含む）している方が家族・親族などを介観している
- 4 子育て（教育を含む）している方が家族・親族などを介観している
- 5 子育て（教育を含む）している方が家族・親族などを介観している
- 6 子育て（教育を含む）している方が家族・親族などを介観している
- 7 その他（ ）

問16 定期的な教育・保育事業の満足度をお答えください(①～⑩のそれぞれについて1～4の1つに○)。

	とても満足	まあ満足	やや不満	とても不満
① 通園の便しさ	1	2	3	4
② 教育・保育の内容	1	2	3	4
③ 保育時間	1	2	3	4
④ 夜間や休日などの利用	1	2	3	4
⑤ 相対的な子どもや家庭の状況に応じた丁寧な対応	1	2	3	4
⑥ 保護者とのコミュニケーション	1	2	3	4
⑦ 要望・苦情への対応	1	2	3	4
⑧ 費用	1	2	3	4
⑨ 施設や設備	1	2	3	4
⑩ 給食の内容	1	2	3	4
⑪ 子どもや家庭の個人情報やプライバシーへの対応	1	2	3	4
⑫ 全体的な満足度	1	2	3	4

通常の教育・保育事業（幼稚園、保育園等）利用者に病気の際の対応についてうかがいます。

問17 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで、通常の事業を利用できなかったことがありましたか。そのときの対応などをお答えください。半日程度も1日として数えてください。

	(1) 対応法（あてはまるものすべてに○）	(2) 日数（数字を記入）
1 病気やけがで通常の事業を利用できなかったことはなかった	→問21	年間 回数
2 父親が仕事を休んだ	年間 回数	年間 回数
3 母親が仕事を休んだ	年間 回数	年間 回数
4 親族・知人に預けた（同居者を含む）	年間 回数	年間 回数
5 働いていない保護者がみた	年間 回数	年間 回数
6 病児・病後児の保育サービスを利用した	年間 回数	年間 回数
7 墨田区訪問型保育支援事業（けみだ子育て支援ネット「はぐ(hug)」）を利用した	年間 回数	年間 回数
8 ベビーシッターを利用した	年間 回数	年間 回数
9 仕方なく子どもだけで留守番させた	年間 回数	年間 回数
10 その他（ ）	年間 回数	年間 回数

※墨田区では病児は預かっていません。

前問で2か3のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問18 仕事を休んで、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと聞きましたか(1)利用希望の1つに○。利用したいと思えば(2)に利用希望日数、(3)に希望の保育施設等をお答えください。

(1) 利用希望 (1つに○)	(2) 利用希望日数 (数字を記入)	(3) 希望する病児・病後児のための保育施設等 (あてはまるものすべてに○)
1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。	年間 日	1 保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業 2 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業 3 墨田区訪問型保育支援事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」) 4 その他()
2 利用したいとは思わなかった	→問19へ	

前問で「2 利用したいとは思わなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問19 利用したいとは思わなかった理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)。

- 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
- 事業の質に不安がある
- 事業の利便性(立地や利用可能時間、日数など)がよくない
- 利用料がかかる・高い
- 利用料がわからない
- 親が仕事を休んで対応するので必要ない
- 病児・病後児のための保育施設等を知らなかった
- その他()

問17で4～10に○をつけた方にうかがいます。

問20 でぎれば父親・母親のいずれかが仕事を休んで聞きたいと思いませんか(1つに○)。

- できれば仕事を休んで聞きたいと思った → その日数年間 日 → 問22へ
- 休んで看ることは非常に難しい → 問21へ

前問で「2 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問21 休んで看ることは非常に難しい理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)。

- 子どもの看護を理由に休みがとれない(休めるような雰囲気職場にない)
- 自営業なので休めない
- 休暇日数が足りないで休めない
- 代わりの人がいない・人手不足で休めない
- 上司の理解が足りない
- その他()



すべてのの方に平日の定期的に利用したい教育・保育事業についてうかがいます。

問22 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、定期的に最も利用したいと思う事業を第1希望欄にご記入ください。第2希望、第3希望があれば、それぞれの欄にご記入ください。なお、利用には保育料など利用者の負担があります。事業の概要は別添のガイドをご覧ください。

第1希望	第2希望	第3希望
1 幼稚園(通常の就園時間の利用)		
2 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的に利用のみ)		
3 認可保育園(園が定める最長基準に適合した施設で親等の認可を受けた定員20人以上の保育)		
4 認定こども園(幼稚園と保育園の機能を併せもつ施設)		
5 小規模な保育施設(園が定める最長基準に適合した施設で認可した定員が概ね8～19人の保育)		
6 家庭的保育(保育ママ)(保育者の家庭等で5人以下の子どものみを保育する事業)		
7 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設)		
8 認証保育所(親が独自に基準を定めて認証した保育所)		
9 その他の認可外の保育施設		
10 定期利用保育(保護者が就労または公共職業訓練等に就くため、週1日～5日以内で定期的に利用する保育)		
11 居宅訪問型保育(ベビーマスターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)		
12 墨田区訪問型保育支援事業(すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」)		
13 ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる相互支援事業)		
14 その他()		

問23 利用したい教育・保育事業の実施場所をお答えください(1つに○)。

- 墨田区内
- 都内の他区()
- 区
- その他()

すべてのの方にうかがいます(定期的に教育・保育事業を利用している方も含みます)。

問24 24 ごろ、対象のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいませんか(①～④のそれぞれにあてはまるもの1つに○。①～④のいずれも預ける人がいない場合は⑤に○)。預ける人がいる場合、(2)の状況もお答えください。

	(1) ①～④それぞれにあてはまるもの1つに○	(2) 預ける状況 (1)で「はい」の方(あてはまるもの1つに○)
① 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる	1 はい 2 いいえ	1 特に関係はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の精神的・肉体的・精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもにも相応しい環境であるか不安がある 6 その他()
② 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる	1 はい 2 いいえ	1 特に関係はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の精神的・肉体的・精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもにも相応しい環境であるか不安がある 6 その他()
③ 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	1 はい 2 いいえ	1 特に関係はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の精神的・肉体的・精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもにも相応しい環境であるか不安がある 6 その他()
④ 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる	1 はい 2 いいえ	1 特に関係はない 2 預かる人の身体的な負担が大きい 3 預かる人の精神的・肉体的・精神的負担が大きい 4 負担をかけるのは心苦しい 5 子どもにも相応しい環境であるか不安がある 6 その他()

※施設などの預かりサービスは含みません。

問25 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また相談できる場所等はありませんか（あてはまるものすべてに○）。

- 1 配偶者（パートナー）
- 2 祖父母等の親族
- 3 友人や知人
- 4 近所の人
- 5 子育て支援総合センター等の相談機関
- 6 児童館等
- 7 保健所・保健センター
- 8 幼稚園の子育て相談
- 9 保育園の子育て相談
- 10 民生委員・児童委員
- 11 区役所
- 12 かかりつけ医師
- 13 インターネット
- 14 その他（ ）
- 15 特に相談することはない
- 16 相談できる人はいない

すべての方に不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問26 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や朝晩の送迎のために、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（1）はあてはまるものすべてに○。利用していない場合は8に○。利用している事業は（2）におおよその利用日数をご記入ください。

(1) 利用している事業（あてはまるものすべてに○）	(2) 利用日数（数字を記入）
1 一時保育、一時預かり（私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	年間約 日
2 幼稚園の預かり保育（通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	年間約 日
3 ファミリー・サポーター・センター（地域住民が子どもを預かる相互支援事業）	年間約 日
4 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ子育て支援ネットワーク「はぐ（Hug）」）	年間約 日
5 トワイライトステイ：夜間養護等事業（児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	年間約 日
6 ベビーシッター	年間約 日
7 その他（ ）	年間約 日
8 利用していない → 問27へ	

前問で「8 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問27 現在利用していない理由は何か（あてはまるものすべてに○）。

- 1 特に利用する必要がない
- 2 利用したい事業が地域にない
- 3 地域の事業の質に不安がある
- 4 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間、日数など）がよくない
- 5 利用料がかかる・高い
- 6 利用料がわからない
- 7 自分が事業を利用できる対象者であるかどうかわからない
- 8 事業の利用方法（手続き等）がわからない
- 9 その他（ ）



すべての方に私用、親の通院、不定期の就労等のための一時預かり等の希望をうかがいます。

問28 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時預かりを利用する必要があらうと思いますか（1）は利用したい理由であてはまるものすべてに○。必要がない場合は5に○。利用したい方は（2）に利用したい日数と、目的別の日数、（3）に望ましい事業形態をお答えください。なお、事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

(1) 利用したい理由（あてはまるものすべてに○）	(2) 必要な日数（数字を記入）	(3) 利用する際の望ましい形態（あてはまるものすべてに○）
1 私用（祖親、子ども、兄弟姉妹を含む）や親の重い事業、リフレッシュ目的	年間 日	1 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等）
2 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	年間 日	2 小規模施設で子どもを保育する事業（例：民間型保育支援事業（すみだ））
3 不定期の就労	年間 日	3 墨田区訪問型保育支援事業（すみだ）
4 その他の理由（ ）	年間 日	4 地域住民等が子育て家庭等の近くで場所を確保する事業（例：ファミリー・サポーター・センター等）
5 利用する必要はない → 問29へ	年間 日	5 その他（ ）

すべての方にうかがいます。

問29 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありますか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。そのときの（1）対処法と（2）それぞれの泊数をお答えください。「1 親族 知人にみてもらった」に○をつけた方は、（3）にもお答えください（1つに○）。

(1) 対処法（あてはまるものすべてに○）	(2) 泊数（数字を記入）	(3) 対処法の困難度（1つに○）
1 親族・知人にみてもらった（同居者を含む）	年間 泊	1 非常に困難 2 どちらかというと困難 3 特に困難でもない
2 ショートステイ（短期入所生活援助事業）*を利用した	年間 泊	
3 上記ショートステイ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した）	年間 泊	
4 （預ける先がなかった）で仕方なく子どもを同行させた	年間 泊	
5 （預ける先がなかった）で仕方なく子どもだけで留守番させた	年間 泊	
6 その他（ ）	年間 泊	
7 そのようなことはなかった		

*児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業。



幼稚園を利用されている方にうかがいます。そのほかの方は問31へお進みください。

問30 対象のお子さんの喜ぶ・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 利用希望 (1つに○)	(2) 週に数回利用したい (毎日ではなく、たまに利用したい) 理由	(3) 利用したい時間帯 開始と終了の時刻を 24時間制で記入 (例: 9時~17時)
1 利用する必要はない		
2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3 休みの期間中、週に数回利用したい	1 週に数回仕事が入るため 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3 親等親族の介護や手伝いが必要のため 4 息抜きのため 5 その他 ()	時~時 まで

すべての方にうかがいます。

問31 “土曜と日曜・祝日”の定期的な教育・保育の事業の利用希望について、利用したい回数と時間帯、特に利用したい事業をお答えください(一時的な利用は除きます)。

現在の利用の有無に関係なく、また実際に利用可能な時間帯に限りなくお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 利用希望 ①②それぞれ (1つに○)	(2) 利用したい時間帯 開始と終了の時刻を24時間制で 記入 (例: 9時~17時)	(3) 特に利用したい事業 (1つに○)
①土曜日 1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	時~時 まで	1 幼稚園 2 認可保育園 3 認定こども園 4 小規模な保育施設 5 家庭の保育(保育ママ) 6 認証保育所 7 居宅訪問型保育 8 墨田区訪問型保育 事業(すみだ子育て支援 ネットワーク「はぐ(Hug)」) 9 フォミリーサポートセンター 10 その他 ()
②日曜・祝日 1 利用する必要はない 2 ほぼ毎週利用したい 3 月1~2回利用したい	時~時 まで	

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

前問の①もしくは②で「3月に1~2回利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問32 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか(あてはまるものすべてに○)。

- 1 月に数回仕事が入るため
- 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
- 3 親族の介護や手伝いが必要のため
- 4 息抜きのため
- 5 その他 ()

すべての方にうかがいます。

問33 子育てをどのように感じていますか(1つに○)。

- 1 楽しいと感じることの方が多い
- 2 楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい
- 3 つらいと感じることの方が多い
- 4 わからない

問34 子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありますか(①と②のそれぞれについて1~4の1つに○)。

	いつも感じる	まれに感じる	ときどき感じる	まったく感じない
①子育てに自信が持てないと感じることがある	1	2	3	4
②子育てに不安や孤独を感じることがある	1	2	3	4

すべての方に地域子育て支援拠点事業の利用状況と今後の利用希望をうかがいます。

問35 対象のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか(1)利用状況にあてはまるものをすべてに○、利用していない場合は3に○。利用している方は、(2)におおよその利用回数(頻度)をご記入ください。

また、現在利用していない方は(3)に今後の利用希望(1つに○)、(5)に利用希望回数をお答えください。現在利用している方の今後の利用希望は(4)に、利用回数を増やしたい方は(5)に回数を増やしてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 利用状況 (あてはまるものをすべてに○)	(2) 利用回数 (上段もしくは下段に数字を記入)	(3) 利用していない方の今後の希望 もしくは もしくは	(4) 今後の利用希望 (5) 利用希望回数 (上段もしくは下段に数字を記入)
1 墨田区の地域子育て支援拠点事業*	週あたり 1か月あたり	回数 回数	1 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない 2 今後は利用回数を増やしたい
2 その他墨田区で実施している類似事業(例:)	週あたり 1か月あたり	回数 回数	
3 利用していない	1 今後は利用したいとは思わない 2 利用したいとは思わない		週あたり もしくは 1か月あたり 回数 回数

※地域子育て支援拠点事業とは、親子が集まってすごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、墨田区では子育て支援総合センター、両国子育てひろば、文花子育てひろば、すみだ子育てサロン(他県にある親子つどいの広場)や児童館の子育てひろばがあります。

すべての方にうかがいます。

問36 対象のお子さんの父親の子育て参加についてどのように感じていますか(1つに○)。(回答者が対象のお子さんの父親のときはご自身についてお答えください)

- 1 自分から積極的に参加している
- 2 パートナーの指示を待って協力する
- 3 あまり協力しない
- 4 まったく協力しない
- 5 ひとり親家庭である

問37 墨田区で行っている次の①～④の子育て支援サービスについて、(1)認知状況、(2)利用状況、利用したことがある方は(3)の満足度にお答えください。

子育て支援サービス	(1)認知状況 (1つ○)	(2)利用状況 (1つ○)	(2)で利用したことがある方 (1つ○)	(3)満足度 (1つ○)
①出産準備クラス、育児 学級	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
②妊婦歯科健康診査	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
③こんにちは赤ちゃん事業	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
④育児相談、子育て相談、 子育て講座	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑤児童館、コミュニティ 会館	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑥子育て支援総合センター	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑦豊田区訪問型保育支援 事業（すみだ子育て支 援ネットはぐ(Hu@)）	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑧すみだ安全・安心メール	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑨すみだいきいき子育て ガイドブック	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	
⑩赤ちゃん休けいすボツ ト（区が地近した民間の居 間等や公共施設の育児とお むろ替えが得意な場所）	1 知っている 2 知らない	1 利用したことがある 2 利用したことはない	1 満足 3 やや不満 5 どちらで も 2 やや満足 4 不 満	

すべてのの方に育児休業についてうかがいます。

問38 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親 (いずれか1つに○)		(2) 父親 (いずれか1つに○)	
1	育児休業を取得した (取得中である) → 問40へ	1	育児休業を取得した (取得中である) → 問40へ
2	育児休業を取得していない → 問39へ	2	育児休業を取得していない → 問39へ
3	対象の子が生まれた時は働いていなかった → 問40へ	3	対象の子が生まれた時は働いていなかった → 問40へ



前問で「2 育児休業を取得していない」に○をつけた方にうかがいます。

問39 育児休業を取得していない理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

	(1) 母親	(2) 父親
選 択 肢		
1 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった		
2 仕事が忙しかった		
3 (産後) に仕事に早く復帰したかった		
4 仕事に返るのが難しそうだった		
5 昇給・昇格などが遅れそうだった		
6 昇給・昇格などが遅れそうになる		
7 収入減となり、経済的に苦しくなる		
8 保育所(園)などに預けることができた		
9 配偶者が無職、祖父母等の施設にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった		
10 子育てや家事に専念するため退職した		
11 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めなかった)		
12 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった		
13 育児休業を取得できることを知らなかった		
14 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できなかった		
15 その他 ()		

問 38で「1 育児休業を取得した（取得中である）」に○をつけた方にうかがいます。

問40 育児休業取得後の職場への復帰についてお答えください。

(1) 母親 (いずれか1つに○)	(2) 父親 (いずれか1つに○)
1 育児休業取得後、職場に復帰した → 関心へ	1 育児休業取得後、職場に復帰した → 関心へ
2 現在も育児休業中である → 関心へ	2 現在も育児休業中である → 関心へ
3 育児休業中に離職した → 関心へ	3 育児休業中に離職した → 関心へ

前問で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にうかがいます。

問41 育児休業から職場に復帰した時期についてお答えください。

(1) 母親（いずれか1つに○）	(2) 父親（いずれか1つに○）
1 年度初めての保育園入所に合わせたタイミ ングで復帰した	1 年度初めての保育園入所に合わせたタイミ ングで復帰した
2 それ以外だった	2 それ以外だった

※年度初めでの認可保育園入所を希望して、1～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入所した場合なども「1」にあてはまります。また年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入所できなかったという場合も「1」を選んでください。

問42 育児休業からの職場復帰時には短時間勤務制度を利用しましたか。

	(1) 母親 (いずれか1つに○)	(2) 父親 (いずれか1つに○)
1	利用する必要がなかった → 問44へ	1 利用する必要がなかった → 問44へ
2	利用した → 問44へ	2 利用した → 問44へ
3	利用したかったが、利用できなかった → 問43へ	3 利用したかったが、利用できなかった → 問43へ

前問で「3 短時間勤務制度を利用したかったが、利用できなかった」に○をつけた方にうかがいます。

問43 短時間勤務制度を利用しなかった理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

選択肢		(1) 母親	(2) 父親
1	職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった		
2	仕事が増えた		
3	短時間勤務にすると給与が減額される		
4	短時間勤務にすると保育所（園）の入所申請の優先順位が下がる		
5	配偶者が育児休業制度や短時間勤務を利用した		
6	配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、子どもをみてくれる人がいた		
7	子育てや家事に専念するため退職した		
8	職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めなかった）		
9	短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかった		
10	その他（ ）		

育児休業の取得期間についてうかがいます。

問44 育児休業からは、「実親」にお子さんが何歳の時に職場復帰しましたか。またお勤め先の育児休業の制度の範囲内で、何歳の時までとりたかったですか。具体的な数字をご記入ください。

(1) 母親（対象のお子さんの年齢を記入）		(2) 父親（対象のお子さんの年齢を記入）	
① 実際の取得期間	歳 月	① 実際の取得期間	歳 月
② 希望の取得期間	歳 月	② 希望の取得期間	歳 月

問45 お勤め先に育児のために3歳まで休職を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳の時までとりたかったですか。具体的な数字をご記入ください。

(1) 母親（対象のお子さんの年齢を記入）		(2) 父親（対象のお子さんの年齢を記入）	
取得期間	歳 月	取得期間	歳 月

問46 希望より早く職場に復帰した理由は何ですか。

(1) 母親（あてはまるものすべてに○）		(2) 父親（あてはまるものすべてに○）	
1	希望する保育園に入るため	1	希望する保育園に入るため
2	配偶者や家族の希望があったため	2	配偶者や家族の希望があったため
3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため	3	経済的な理由で早く復帰する必要があるため
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせたため	4	人事異動や業務の節目の時期に合わせたため
5	その他（ ）	5	その他（ ）

問47 希望より遅く職場に復帰した理由は何ですか。

(1) 母親（あてはまるものすべてに○）		(2) 父親（あてはまるものすべてに○）	
1	希望する保育園に入れたなかったため	1	希望する保育園に入れたなかったため
2	自分や子どもなどの体調が悪化したため	2	自分や子どもなどの体調が悪化したため
3	配偶者や家族の希望があったため	3	配偶者や家族の希望があったため
4	職場の受け入れ態勢が悪化していたため	4	職場の受け入れ態勢が悪化していたため
5	子どもをみてくれる人がいなかったため	5	子どもをみてくれる人がいなかったため
6	その他（ ）	6	その他（ ）

13

問41 で「2 現在も育児休業中である」に○をつけた方にうかがいます。

問48 対象のお子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

(1) 母親（いずれか1つに○）		(2) 父親（いずれか1つに○）	
1	1歳になるまで育児休業を取得したい	1	1歳になるまで育児休業を取得したい
2	1歳になる前に復帰したい	2	1歳になる前に復帰したい

すべての方にうかがいます。

問49 育児休業の取得に際し次のような配慮措置があります。あなだは存知でしたか（1つに○）。

◇子どもが原則1歳（保育所（園））における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月）になるまで育児休業給付が支給されます。

◇子どもが満3歳になるまでの育児休業等（法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置）期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除されます。

- 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

問50 近所や地域のひとのおつきあいはどの程度ですか（1つに○）。

- 1 あいさつする程度
- 2 時々立ち話をする
- 3 家へ上って話をする
- 4 食事に行ったり、家族ぐるみでつき合っている
- 5 困っているときに相談したり助け合ったりしている
- 6 ほとんどつきあいはない

問51 次の用語を知っていますか（①～③のそれぞれについて1～4の1つに○）。※p. 16に用語の解説があります。

	内容を少し知っている	内容を少し知らない	聞いたことあるが内容はほとんど知らない	聞いたこともない
① 墨田区次世代育成支援行動計画	1	2	3	4
② 子ども・子育て支援新制度	1	2	3	4
③ ワーク・ライフ・バランス	1	2	3	4

問52 乳幼児のお子さんを育てていく上で、墨田区の環境をどのように感じていますか（①～④のそれぞれについて1～4の1つに○）。

	とてもそう思う	まあそう思う	あまり思わない	まったく思わない
① 保育園や一時保育など子育てのためのサービスが整っている	1	2	3	4
② 健康維持や健康診など、母子への保健サービスが充実している	1	2	3	4
③ 小児医療や救急医療体制が整っている	1	2	3	4
④ 子どもの居場所や安全に遊べる場が整っている	1	2	3	4
⑤ 生涯にわたる生きる力をつける教育環境が整っている	1	2	3	4
⑥ 親子連れでも外出しやすい公共施設・交通機関等が整っている	1	2	3	4
⑦ 家族向け住宅など子育てしやすい住環境が整っている	1	2	3	4
⑧ 子どものための交通安全対策が充実している	1	2	3	4
⑨ 子どもを犯罪から守るための対策が充実している	1	2	3	4
⑩ 子どもの虐待の防止にむけた対応が充実している	1	2	3	4
⑪ ひとり親家庭への支援が整っている	1	2	3	4
⑫ 障害のある子どもや家庭への支援が整っている	1	2	3	4
⑬ いじめや差別などの問題に引き合い、積極的に関わっている	1	2	3	4
⑭ 仕事と子育てを両立しやすい環境が整っている	1	2	3	4

14

